

7月18日 | 今日はどろんこでいいんだね

六合幼稚園の年中児18人が、東町の田んぼで「どろんこ体験」をしました。自然と一体となって心を解放することが目的です。初めは「服を汚していいのかな」と不安な様子で恐る恐る田んぼに入った園児たち。駆けっこをしたり、泥を投げ合ったりするうちに、いつもの笑い声が響きました。「冷たくて気持ちいいよー」と泥だらけになった表情は、とても満足そうでした。



7月28日 | 夏休みが笑顔でスタート

子どもたちの夏休みの始まりに合わせ、ローズアリーナで「しまだっ子まつり」が開かれました。

このイベントは、父親の子育て参加を目的とし「島田子ども連合会」が実施。運営には、高学年の小学生たちが加わりました。ゲームコーナーには、スタンプラリーのほか、空き缶釣りや風船割りなどの楽しいゲームが用意され、家族連れをはじめ多くの人でにぎわいました。



しまだトピックス

坂本さんが日本代表に選出

4月13日「エアロビック日本大会」女子一般シニア部門で、坂本恵里菜さん（常葉大学2年・道悦一）が第4位に入賞し、ラスベガスで開催された「エアロビック世界大会」の日本代表に選ばれました。

坂本さんは「好きなことなので、少しも苦に思いません。全力疾走並みの激しさだけど、自然と笑顔で演技できます」とにこやかに語ってくれました。





7月16日 | 紙の「^{かみわざ}神業」に感動

「第22回紙わざ大賞」の選抜作品展（約50点）が、特種東海製紙島田工場で開催されました。

同大賞は「アートでもないクラフトでもない」をコンセプトに、全国から作品を公募。紙を素材にプロ・アマ問わず、418点の作品が寄せられ、82点が選ばれました。会場を訪れた人は、紙とは思えないその表情と変貌そして完成度の高さに、驚きの声を上げていました。

7月27日 | 楽しく安全な夏休みを

猪土居地区で、子ども会が神谷城駐在所の市川義則^{いちかわよしのり}巡査部長を迎え、恒例の工作教室を開催しました。

今年は、ブーメランを牛乳パックで制作。格好いいブーメランが完成すると、市川さんが良く飛ぶコツを伝授して、全員で一斉に飛ばしました。また教室に先立ち、不審者への注意や自転車の乗り方など、夏休みを楽しく安全に過ごすための講話があり、子どもたちは真剣に耳を傾けました。



7月26日 | 平和への思いを語り継ぐ

80年前のこの日、扇町が5t爆弾などの爆撃を受け、多くの尊い命が失われたことをご存知でしょうか。扇町公園では、平成14年から毎年「慰霊のつどい」が行われています。

参列者からは「大祭の準備をできる、この平和な暮らしを守りたい」「戦争を乗り越えて、今の平和を築いてくれた人たちの思いを受け継ぎたい」という誓いの言葉が発表されました。